

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス悠湯館 上板橋		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日	～	2025年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日	～	2025年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者・学校・関連施設との連携	保護者や学校・相談員など連携を図り、保護者には活動内容がわかるよう連絡帳や活動写真にて報告している。また中心のスタッフではあるが、SNSのツールや電話で繋がっており、いつでも連絡・相談しやすい環境に努めている。また、希望者のみだが、学校の面談の内容も共有し、支援計画に反映させている。	他事業所を併用している利用者もいるので、他事業所との連携の強化を目指していく。
2	利用者に沿った個別対応	低学年の利用者が多いので、学校・家庭との連携が重要になってくる。共有を基にメンタル面のケアや、集団生活の基礎を学んでいく。	集団生活の基礎を学んでいくために、共有・連携を一層強めていく。
3	スタッフミーティング・研修	ミーティングや研修を行い、テーマを決めてスタッフで意見を言い合う。	スタッフの勤務時間を調整し、ミーティングや研修を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動並びに机上の活動が少ない	各々で活動する利用者が多いので、集団活動や机上活動に結びつけにくい。	各々で活動をする利用者だからこそ、興味を示す集団活動や机上の活動を引き続き考えていく。
2	基準人員配置はできているが人材不足している。	下校後の短時間勤務が多く収入面などで雇用にまでに至らない。	求人募集方法などを見直し、体験雇用の雇用など検討する。
3			